

日本死の臨床研究会ポストカンファレンスワークショップ

Healer, Heal Thyself

ケアに携わる私たちのグリーフワークとグリーフケア

ケアに携わる私たち自身がコンパッションを養い、質の高いケアに関わり続けられるために必要なことは何でしょう？

本ワークショップは、参加者がそれぞれに自分の臨床や関わりを振り返り、傷つきやグリーフとやさしく向き合い、レジリエンスを育むための講義と体験的ワークを行います。

2025

11/3 (月・祝)

13:00-17:00

(会場受付12:30~)

於：東京科学大学
MDタワー共用講義室2

定員 50名

講師：Liese Groot-Alberts (リース・グルート＝アルバーツ) 氏
逐次通訳つき

参加費：死の臨床研究会会員4,000円
/非会員5,000円

【お申し込み】

申し込み期間2025年9月29日(月)～10月24日(金)

日本死の臨床研究会ホームページからお願いします。

(<https://www.jard-info.org/>)

お問い合わせ先は[こちら](#)

(日本死の臨床研究会事務局 お問い合わせフォーム)



主催：日本死の臨床研究会国際交流委員会

後援：東京科学大学 次世代がん医療を担う多職種人材養成プラン
痛みの治療・ケアを担う人材養成(含む神経ブロック)WG

● スケジュール（参加者のニーズに合わせて流動的に変更可）

12:30-13:00	受付
13:00-13:10	オープニング（講師紹介/趣旨説明）
13:10-13:40	講義①：コンパッションに満ちたケアのもたらす影響
13:40-14:50	ワーク①：負荷かかり過ぎ、共感疲労、バーンアウトのサインに気づく
14:50-15:05	休憩
15:05-15:35	講義②：レジリエンス
15:35-16:15	ワーク②：傷つきやグリーフが癒えるために
16:15-16:30	Break
16:30-16:55	振り返り/Q&A
16:55-17:00	クロージング/フィードバック

【講師紹介】

リース・グルート＝アルバーツ（Liese Groot-Alberts）氏はAPHN（アジア太平洋緩和ケアネットワーク）およびホスピス・マレーシアの講師、またEKR（エリザベス・キューブラー＝ロス）財団グローバルの諮問委員会メンバーとして、世界各国でグリーフケアに関する講演や研修を提供。当時3歳のご長女と死別された経験を機に緩和ケアやグリーフケアへの情熱を育み、グリーフ・セラピストとして、そして教育者/医療従事者のメンターとして50年間にわたり携わる。1988年から1993年にかけて、エリザベス・キューブラー＝ロス博士とともにグリーフケアに関するワークショップを主催。2025年には、アジア太平洋地域における緩和ケアの発展と向上への長年の貢献を認められ、APHNよりCynthia Goh Award（シンシア・ゴウ賞）が贈られた。

参考URL: https://www.youtube.com/watch?v=OZ_9vTL54Bw

【会場】 東京科学大学M&Dタワー2階 共用講義教室 2

〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45



リース・グルート＝アルバーツ氏

<最寄駅>

JR中央線・総武線御茶ノ水駅下車
御茶ノ水橋口
東京メトロ丸ノ内御茶ノ水駅下車
1番出口

【お申し込み方法】

日本死の臨床研究会ホームページ（<https://www.jard-info.org/>）から申し込みをお願いします。

申し込み期間：2025年9月29日（月）～ 10月24日（金）

【会員の方】

JARDマイページにログイン → 「イベント情報」 → 「イベント申込」 → 参加申し込み・支払い
※「ユーザー情報」を必ずご確認ください。
登録データの登録メールアドレス・勤務先・住所に変更があれば訂正をお願いします。
登録メールアドレスが無効ですと受講できません。

【非会員の方】

JARDマイページに新規登録 → 「イベント情報」 → 「イベント申込」 → 参加申し込み・支払い
（入会手続き不要）
※「会員の有効期限が切れています」と表示されますが、そのまま支払い手続きに進んでください。

- 操作についてのご不明点はJARDマイページ左下「お問い合わせ」（シクミネットサポートセンター）にご連絡ください。
- 支払い完了と同時に参加を受け付けます。（予約のみはできません）
- 申し込み後 1 週間経っても連絡のない場合にはホームページ「お問い合わせ」フォームよりご連絡ください。
- 受付終了後のキャンセル待ちを希望される方はホームページ「お問い合わせ」フォームよりご連絡ください（受け取った旨の返信はいたしません）。**参加可能になった方にのみ10月30日（金）までにご連絡をさし上げます。どうぞご了承ください。**

お問い合わせ先は[こちら](#)

（日本死の臨床研究会事務局 お問い合わせフォーム）